

漁海況速報

4-No. 19

茨城県水産試験場
漁業無線局

令和4年 7月29日～ 8月 4日

電話 (029) 273-7911

FAX (029) 270-1480

<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/suishi/index.html>

【海況図説明】

1. 黒潮は、犬吠埼の南東30マイル付近を北東に流れ、
36° 30' N 142° 30' E付近を流去している。
2. 本県沿岸域は、23～26℃台の水温となっている。

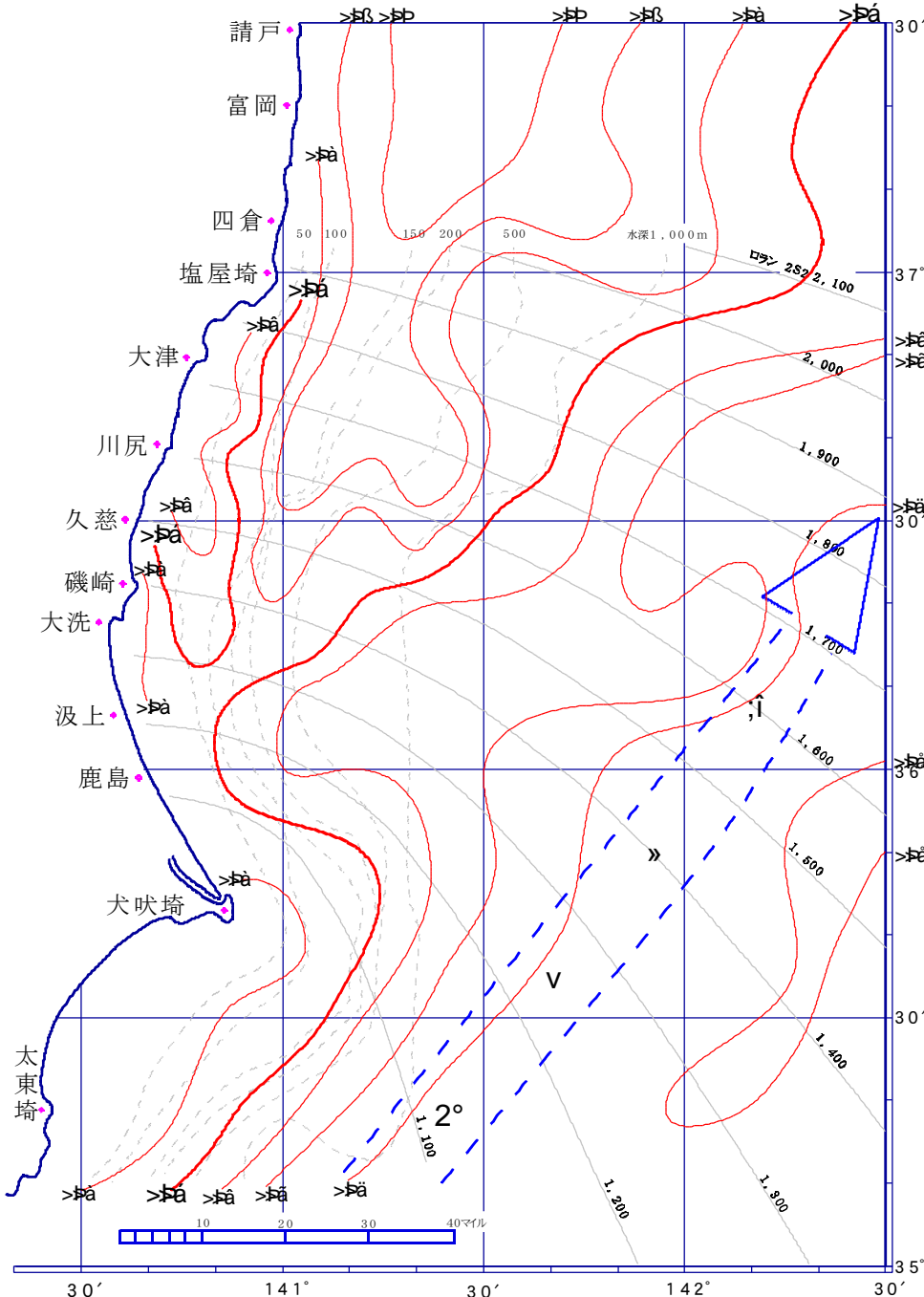
那珂湊定地水温 (°C)

日	年 令 4	令 3	平年
7/29	21.1	23.2	20.9
30	21.0	23.8	21.0
31	21.5	24.7	21.1
8/1	21.9	25.0	21.2
2	22.0	25.5	21.3
3	21.9	24.9	21.3
4	22.7	25.6	21.4
平均	21.7	24.7	21.2

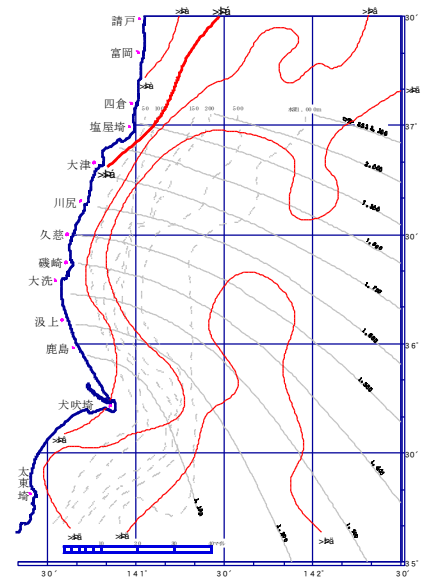
30年平均: 1991～2020年

令和4年 7月29日～ 8月 4日

【1週間合成衛星画像】



【海況図】



令和 3年 7月30日～ 8月 5日

【海況図】

漁況の特徴

4 - No. 19

属地、単位＝四捨五入

7/28～8/3

魚種	漁法	組合名	水揚量 kg	平均単価	水揚金額 円	延隻数
シラス	船曳網	大津	11,610	418	4,854,589	61
		久慈浜丸小	1,012	215	217,208	
		久慈町	7,038	295	2,077,246	14
		那珂湊	1,411	282	398,500	6
		大洗町	49,530	271	13,409,520	99
		はさき	20,974	490	10,285,838	49
ヒラメ	固定式刺網	大津	94	736	69,380	
	"	久慈浜丸小	10	1,000	9,900	
	"	久慈町	18	545	9,535	
	"	那珂湊	141	1,077	152,040	
	"	大洗町	126	1,284	161,480	
	その他釣り	大津	45	830	37,700	
	"	久慈町	46	1,028	46,970	
	"	那珂湊	871	1,294	1,127,560	
大型定置網	会瀬	17	1,274	22,176		
イシガレイ	固定式刺網	那珂湊	10	1,282	13,330	
	大型定置網	会瀬	2	800	1,440	
マコガレイ	固定式刺網	那珂湊	(4)	4,559	(山売) 20,060	
イシモチ	固定式刺網	那珂湊	27	388	10,515	
	"	大洗町	26	324	8,550	
タイ類	固定式刺網	平潟	3	1,600	4,160	
	"	大津	8	843	6,490	
	"	那珂湊	30	794	23,820	
	大型定置網	会瀬	64	614	39,307	
スズキ	固定式刺網	平潟	18	1,288	22,671	
	"	那珂湊	2	1,200	1,800	
	その他釣り	"	5	1,919	10,360	
	"	はさき	24	977	23,440	
アイナメ	固定式刺網	平潟	8	989	7,912	
	"	那珂湊	1	1,000	1,200	
	"	大洗町	4	400	1,600	
	その他釣り	那珂湊	5	1,590	7,950	
アンコウ	固定式刺網	那珂湊	17	100	1,660	
イセエビ	固定式刺網	平潟	24	1,770	41,600	
	"	大津	590	2,998	1,769,400	
	"	久慈町	69	3,505	242,570	
	"	那珂湊	576	1,667	960,100	
	"	大洗町	8	4,060	32,480	
	"	はさき	13	4,500	57,600	
その他漁業	久慈町	40	1,761	70,800		
ショウサイフグ	大型定置網	会瀬	19	394	7,490	
ホウボウ	固定式刺網	那珂湊	5	2,452	11,280	
	"	大洗町	3	1,286	3,600	
	その他釣り	那珂湊	3	2,448	7,590	
ハマグリ	貝桁網	はさき	13,056	735	9,595,866	
マアジ	固定式刺網	那珂湊	(2)	700	(山売) 1,050	
	大型定置網	会瀬	84	146	12,269	
サバ	大型定置網	会瀬	1	400	520	
ブリ類	固定式刺網	大津	3	500	1,500	
	その他釣り	久慈町	102	260	26,410	
	"	那珂湊	84	618	52,100	
	大型定置網	会瀬	370	319	117,977	

◎

まき網

(漁獲は1投網当り)

マイワシ・・・八戸の北東10マイル付近から東30マイル付近で1～50トン、良い船で160～290トン、釜石の南南東15マイル付近で60トン(1ヶ統)の漁獲。

サバ・・・八戸の北東20マイル付近で1トンの漁獲。

イカ・・・八戸の北東20マイル付近で1トンの漁獲。

◎

小型船

(漁獲は1隻当り)

◇船曳網

シラス・・・大津地先から矢指地先で23～822kg、日立地先で97～1,029kg、大洗地先から鹿島地先で50～980kg、波崎地先で98～381kgの漁獲。

◇曳釣り

平潟地先から磯原地先でヒラメ5～17kg、久慈浜地先から銚田地先でヒラメ1～20kg、マゴチ1～10kg、イナダ1～10kg、タチウオ1～3kg、スズキ1～2kg、アイナメ1kg前後の漁獲。

◇建網

平潟地先でスズキ10～15kg、カサゴ類10～15kg、クロメバル5～7kg、アイナメ4～6kg、イセエビ3～5kg、鹿島地先でヒラメ・イセエビ混じり20～70kgの漁獲。

注 延隻数・銘柄別隻数 那珂湊の水揚の一部は水揚げ量・平均円共に「山売」を含む

茨城県水産試験場漁業無線局

春シラスの漁況経過と秋シラスの見通し

(1) 春シラス(2~7月)の漁況経過

今年の春シラスは、2月上旬に漁獲が始まり、6月15日までで延べ10トンという記録的不漁水準で推移しましたが、その後急激に漁獲量が増加しました(図1)。漁獲量は、1,301トン(7/31速報値)となり、過去5年平均(1,931トン)を下回りましたが、前年(1,137トン)を上回りました。水産の窓4-No.5「春シラスの漁況経過と見通し」で示した6月250トンの予測に対して286トン、7月皆無に対し1,010トンの漁獲となり、7月の予測が大きく外れました。

予測では、東北海域の冷水が6月下旬頃から南下し、7月に本県海域にとどまり、海水温が低下して漁獲量が少なくなるとしました。しかし、実際には、気象庁の「海洋の健康診断表」50m深の流況によると、7月1日には本県沿岸を北からの流れが犬吠埼まで流下し、冷水の南下傾向を示していましたが、7月10日には、北からの流れが弱まる一方、沖合から渦状の暖水の流れが強くなり(図2)、本県海域の海水温が上昇しシラス漁も中漁になりました。

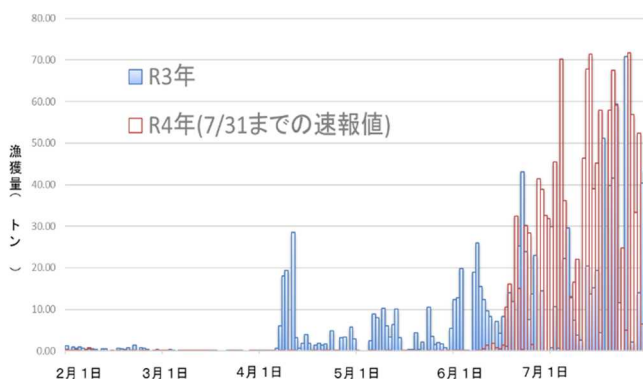


図1. シラス日別漁獲量の推移

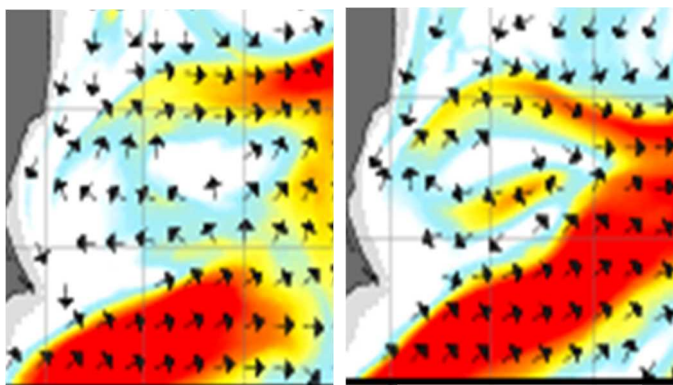


図2. 50m深の流況(左:7月1日、右:7月10日)
気象庁【海洋の健康診断表】より

(2) 秋シラス(8~12月)の見通し

本県の秋シラスの漁獲量は8月が最も多く、9月以降は減少する傾向にあります。また、8~9月の漁獲量は、7月の沿岸10m深の水温が高いほど減少する負の相関関係にあり、これを基に今年7月の海洋観測沿岸4点の10m深平均水温19.12℃から8~9月の漁獲量を予測すると876トンとなります(図3)。さらに、10~12月の漁獲量は、8~9月の漁獲量と正の相関関係にあり、これを基に予測すると231トンとなります(図4)。

以上から、今年の秋シラス(8~12月)の合計漁獲量は、1,100トン程度(前年1,985トン、過去5年平均1,619トンを下回る)と予測されます。

(回遊性資源部 茅根 正洋)

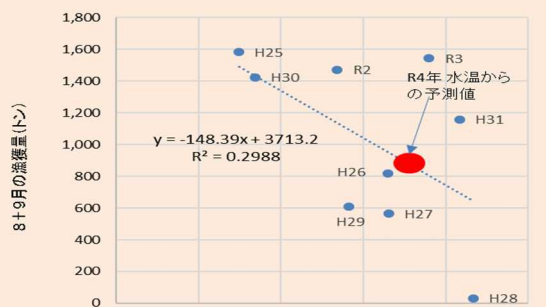


図3. 7月の水温と8~9月の漁獲量の関係

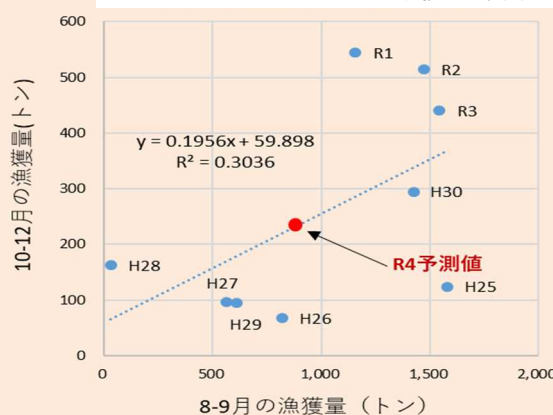


図4. 8~9月と10~12月の漁獲量の関係

水産の窓

長期漁海況予報（令和4年8月～12月の予測）について

令和4年7月27日～28日に令和4年度第1回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報会議が開催され、予報対象海域に関係する水産関係試験研究機関が参加・検討し、国立研究開発法人水産研究・教育機構がとりまとめた予報についてお知らせします。

1. 海況

(1) 黒潮（潮岬以東）

- ・大蛇行が継続し、A型基調で推移する。
- ・蛇行北上部は伊豆諸島海域の西側に位置し、熊野灘～遠州灘に近づくことが多い。
- ・房総沖では、離接岸を繰り返す。

(2) 鹿島灘～常磐南部海域

- ・黒潮から暖水が波及しやすい。

(3) 沿岸水温

- ・房総海域～常磐南部海域は、「平年並」～「高め」で推移する。

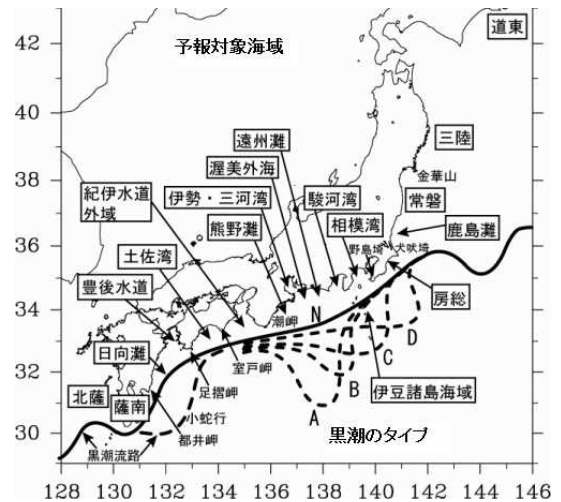


図. 予報対象海域および黒潮の流型

2. 漁況

(1) マサバ・ゴマサバ（犬吠～三陸海域、道東海域：まき網、定置網等）

- ①来遊量：マサバ1歳魚は前年を下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚は前年を下回る。4歳魚は前年を上回る。5歳魚は前年並。6歳以上は前年を上回る。マサバ全体としては前年を上回る。ゴマサバは混獲される程度。サバ類全体としては前年を上回る。
- ②漁期・漁場：定置網は期を通じて漁獲される。まき網漁場は、8月～10月は道東～三陸南部海域、11月～12月は三陸北部～犬吠海域に主に形成される。
- ③魚体 [尾叉長]：マサバは22cm～36cm（2歳以上、体重100g～550g）主体に、18cm～27cm（1歳魚、50g～200g）も漁獲される。

(2) マイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

- ①来遊量：前年並～上回る。
- ②漁期・漁場：まき網は、8月～10月は道東海域が主漁場となり、三陸～房総海域は小規模な漁場形成となる。11月～12月には三陸海域で漁場が形成される。定置網は、各地で期を通じて散発的に漁獲されるが、12月以降に本格化する。
- ③魚体 [被鱗体長]：10cm～14cm前後の0歳魚（体重10g～35g）、14cm～17cm前後の1歳魚（35g～60g）、15cm～18cm前後の2歳魚（40g～70g）、16cm～20cm前後の3歳魚（50g～100g）、18cm以上の4歳魚（70g～）が漁獲される。

(2) カタクチイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

- ①来遊量：房総・常磐海域では予測が困難、三陸海域では前年並～下回る。道東海域では主たる漁獲対象とならない。
- ②漁期・漁場：三陸海域の定置網および2そうまき網、房総沿岸海域の2そうまき網は期を通じて漁獲される。道東海域、常磐・房総海域の1そうまき網の主な漁獲対象にはならない。
- ③魚体 [被鱗体長]：6cm～11cmの0歳魚（2g～12g）、7cm～14cmの1歳以上（3.5g～25g）が漁獲される。

（回遊性資源部）

[次号予告] R4. 8. 12発行の「水産の窓」は「令和4年8月の海況と今後の予測」を予定しています。